

## 平成 28 年 12 月総務企画委員会 議事概要

H28. 12. 26 作成

日 時：平成 28 年 12 月 20 日（水） 17：30～18:30

会 場：建築士会 会議室

出 席：(担当副会長) 長田 喜樹

(委員 長) 芝 京子 (副委員長) 山成 芳直

(委 員) 伊藤 誠一、加藤 清、加藤 高明、菊嶋 秀生、玉野 直美、沼田 有二、八重野みどり、

オブザーバー：須藤専務理事

### <確 認 事 項>

#### 1 前回(11/15)議事録の確認【資料 1】

- ・異議なく了承

### <協 議 事 項>

#### 1 1 月 3 0 日開催の賀詞交歓会の進行について【資料 2】

- ・副会長より前回議論を踏まえたシナリオ修正案を説明、専務理事より会場レイアウト案を説明 → 特段の異議なし

#### 2 平成 2 8 年度の総務企画委員会の今後のスケジュールについて【資料 3】

- ・専務理事より、平成 29 年度の本委員会予算を定める必要があること、また士会全体の予算について、委員会としてのチェック業務が予定されていることを説明。

(質疑)

(委員)・予算チェックの仕組みは？

(専務理事)・委員会でゼロからチェックするのではなく、事務局で問題点・課題を整理して委員会等になげかけ、その回答とあわせて委員会審議にかけるという 2 段階方式。

(委員長)・賛助会員による講習のほか、他の委員会に属さない内容の講習会も前年同様、計画に載せておきたい。工事契約関係の講習会のニーズもあると思う。

(委員)・賛助会員さんによる行事では、現場見学会のニーズが高いと思うが。

(委員)・弊社では現時点では適当な現場がない。BIM 講習であれば対応可能。

#### 3 その他

- ・なし

### <報 告 事 項>

#### 1 第 356 回理事会の結果について 【資料 4】

- ・専務理事より結果概要を説明。

(質疑)

(委員長)・シニア会員の活躍の場についての議論では、会長から総務企画委員会での取り扱を期待する旨の発言があった。趣旨は支持できるが、部会を設置して取り組むまでの熟度には達していないと思う。自由度を殺がないような取組が必要。

(委員) ・当面、シニア会員の座談会から始めてみたい。年度内に内々の集まりが持てればと考えている。

(副委員長) ・他県士会ではシニア部会のような例はあるのか？

(副会長) ・某県士会にはシニア部会があるが、シニア会員向けの福利厚生が主体のようだ。

(委員長) ・シニア会員の受益のためというより、発信の場の方が望ましいと思う。

## 2 会員増強の取組みとしての新規合格者登録時の委員会の対応について【資料5】

・専務理事より案内活動の状況を説明。

(質疑)

(委員) ・新規合格者の属性はどうか？ゼネコンや大手事務員か、地元の工務店や設計事務所が多いのか？入会案内のターゲットを見定める必要があるのでは？

(副会長) ・大手の設計部所属の方も相当多いようだ。

(委員) ・2級建築士は学歴要件で受験できるので、卒業後すぐ取得する学生も多く、出身学校とのつながりも、その時点では深い。ただ、実務を2年経験して1級の受験資格が得られると、いったんは出身校とのつながりが切れる。

・しかし、最近、1級を取得した元在校生からの連絡が増えた。1級取得をきっかけとした転職も原因のようだ。こうした事情も入会案内の際に考慮した方がよさそう。

## 3 平成28年度建築士試験申込み者数および受験者数【資料6】

・特段の質疑なし

## 4 その他

・なし

<その他>

## 1 次回の委員会について

平成29年1月24日(火) 18:00～